

## 学校教育計画 (平成 28 年度～平成 31 年度)

学校名	金井高等学校	課程・学科 教育部門・学部	全日制・普通科
-----	--------	------------------	---------

### 1 学校のミッション

全日制普通科の高校として、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるため、学年制によるカリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組み、学力の育成、豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立することをめざした学校づくりに取り組む。

教育課程については、共通教科・科目を中心に、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえながら、普通科として適切な編成を行なう。

これまで、基礎的・基本的な知識・技能の習得と個性の伸長をめざし、豊かな情操と協調の精神を備えた人材の育成に取り組んできたが、今後はさらに、課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学びを通して、思考力・判断力・表現力等を育み、主体的に学ぶ意欲を高めることをめざした不断の授業改善の実施等、これからの時代に求められる資質・能力の育成に向けた教育活動の充実に取り組む。

### 2 学校教育目標

#### 【目指す学校像】

生徒が誇りを持って学校生活を送り、夢の実現に向けて努力する、安心・安全で活気あふれる学校を目指します。

#### 【目指す子ども像】

何事にも主体的に取り組む意欲をもち、自ら考え判断し、仲間と協働して課題解決のために行動するとともに、自己の可能性の追求と夢の開花に向けひたむきにチャレンジし続ける、「自ら学び、考え、判断し、行動する生徒」を育てます。

#### 【目指す教員像】

円滑な人間関係を構築するコミュニケーション力をもち、向上心にあふれ、生徒の成長を喜びとする教員集団であり続けます。

#### 【目指す学習像】

知性と教養を尊び、仲間と関わりながら主体的に学ぶ姿勢を養い、学ぶ喜びを実感する授業に取り組めます。

### 3 計画作成時点での課題

#### 【教育課程・学習指導】

- 家庭学習時間が 30 分未満の生徒が約 5 割もあり、目的意識をもち、主体的に学習する生徒の割合が低い。
- 「生徒による授業評価」の評価項目において、「授業に意欲的に取り組んでいる」割合は 90% 以上だが、「授業で学習した内容がだいたい理解できている」割合は 70% 前後にとどまっている。学力定着・向上のための組織的な授業改善がさらに必要である。

#### 【生徒支援・指導】

- 生徒に関する情報共有や学校としての教育相談体制が十分でなく、担任・教科担当、部顧問等による個別対応になりがちな状況がある。
- 生徒の道徳観や規範意識の醸成に難しさを感じている。
- 部活動継続率が低下傾向にあり、行事における生徒の主体的な取り組みが低調である。

#### 【進路指導・支援】

- 卒業後の進路決定の際、推薦等に頼る生徒の割合が高く、高い目標を掲げ、その実現のために努力を継続する意欲が乏しい生徒が多い。

#### 【地域との協働】

- 情報発信の手段が固定的になっており、地域や保護者への更なる働きかけや連携体制を構築する必要がある。

#### 【学校管理・学校運営】

- 施設の老朽化が進み、危険箇所の迅速な把握と安心・安全に過ごせる快適な学習環境整備が必要である。
- 防災や災害に対する意識が低く、生徒が自らの安全確保のために主体的に行動する力が乏しい。

#### 4 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の学力向上と希望進路を保障する教育課程編成と授業改善に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭学習の定着を可能にし、生徒の主体的な学びを支援する授業改善を実践する。</li> <li>授業時間と卒業後の希望進路を保障する教育課程を編成する。</li> </ul>
2	生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の主体的な活動による学校行事や生徒会活動等を通し、生徒がお互いを尊重し、協働する姿勢を身に付けさせる。</li> <li>生徒の多様性を踏まえた支援体制の充実を図る。（職員の人権意識の向上を含む）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>部長会や部活動集会、委員会等を定期的に開催し、生徒の主体的な活動を支援していく。</li> <li>「教育相談チーム」を組織し、支援教育についての共通認識と理解を深め、授業のユニバーサルデザイン化を進めるとともに、生徒の個性に応じた相談・情報共有・外部機関との連携を進める。</li> </ul>
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業10年後の未来像の実現に向け、生徒の主体的な進路選択を支援する体制の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自らの進路選択を考える機会を保障し、「夢」の実現に向けた段階的・系統的支援体制を充実させる。</li> <li>外部テストの結果分析等により希望進路の実現を支援する。</li> </ul>
4	地域との協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域や保護者との連携を推進し、開かれた学校づくりを進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域行事への参加、学校行事への地域参加等、地域とのコラボレーションを推進する。</li> <li>P T A活動を支援し、活性化を図る。</li> </ul>
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全・安心な学校づくりを推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続的な安全点検により危険箇所を把握し迅速に対応する。</li> <li>災害等に対する意識向上を図る機会を設け、実践的な防災訓練を行う。</li> <li>不祥事を未然防止するため、日々のルーティーンワークの質を向上させる。</li> </ul>